

第 3 編

選 挙 公 営

第16表

個人演説会等の会場及び使用数に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

(ア) 会場の数

区分 市町村名	法第161条第1項第1号の学校及び公民館の数		法第161条第1項第2号の公会堂の数	法第161条第1項第3号の市町村選挙管理委員会の指定した施設の数					合計
	学校	公民館	公会堂	社寺	農業協同組合	商工会議所	その他	計	
1 和歌山市	88	1	5				84	84	178

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

(イ) 会場の使用数

区分 市町村名	施設の使用数						合計	
	法第161条第1項第1号の施設 (学校、公民館)		法第161条第1項第2号の施設 (公会堂)		法第161条第1項第3号の施設 (市町村選挙管理委員会の指定した施設)		公費負担	候補者等負担
	公費負担	候補者等負担	公費負担	候補者等負担	公費負担	候補者等負担	公費負担	候補者等負担
1 和歌山市	2						2	

第17表

政党演説会の開催回数に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

区分	回数	内訳
政党演説会	該当なし	

第18表

政見放送に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

放送局等	区分	放送月日	放送開始時刻	放送の順序			
				1	2	3	4
テレビ	日本放送協会	4月19日(水)	6時00分～	政治家女子48党	自由民主党	/	/
		4月20日(木)	6時00分～	日本共産党	日本維新の会	/	/
ラジオ	テレビ和歌山	4月17日(月)	19時00分～	日本維新の会	自由民主党	政治家女子48党	日本共産党
		4月13日(木)	12時30分～	政治家女子48党	自由民主党	/	/
	日本放送協会	4月14日(金)	12時30分～	日本共産党	日本維新の会	/	/
		4月15日(土)	12時20分～	日本共産党	政治家女子48党	自由民主党	日本維新の会

第19表

新聞広告に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

(候補者分)

新聞社名	広告をした候補者数	広告回数
朝日新聞	3	3
産経新聞	3	3
毎日新聞	3	3
読売新聞	3	5
日本経済新聞	2	6

(候補者届出政党分)

	広告をした候補者届出政党数	広告回数
朝日新聞	3	3
毎日新聞	3	3
読売新聞	2	2
産経新聞	1	1
日本経済新聞	1	4

※ 単位は横おおむね9.6cm×1段を1単位とする

第20表

ポスター掲示場の設置状況に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

区分 市町村名	投票区数	政令による設置基準		設置数 (B)	設置率 % (B) ÷ (A)
		(A)	(B)		
1 和歌山市	102	725	590	81.38%	
第1区	102	725	590	81.38%	

第21表

有権者及び面積段階別投票所数並びにポスター掲示場設置数に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

区分 市町村名	投票所数												計
	1千人未満				1千人以上 5千人未満			5千人以上 1万人未満		1万人以上			
	2km ² 未満	2~4 km ²	4~8 km ²	8km ² 以上	4km ² 未満	4~8 km ²	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上		
1 和歌山市	6	4	1		69	6	3	11	2			102	

区分 市町村名	ポスター掲示場設置数												計
	1千人未満				1千人以上 5千人未満			5千人以上 1万人未満		1万人以上			
	2km ² 未満	2~4 km ²	4~8 km ²	8km ² 以上	4km ² 未満	4~8 km ²	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上		
1 和歌山市	25	13	6		395	44	20	72	15			590	

第22表

公費負担制度の適用状況に関する調

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

(単位：円)

区分	負担基準	候補者氏名				合計
		かど 博文	林 ゆみ	くにしげ 秀明	山本 貴平	
一般運送契約	64,500円 × 使用日数	—	—	—	—	0
選挙運動用 自動車 使用公営費	16,100円 × 使用日数	—	—	—	—	0
燃料の供給	7,700円 × 選挙運動期間	26,571	18,795	—	—	45,366
運転手の雇用	12,500円 × 従事日数	150,000	150,000	—	—	300,000
ポスター作成公営費	単価1,000円 枚数1,180枚	577,500	792,000	—	—	1,369,500
通常葉書作成公営費	基準枚数35,000枚 単価7.95円	261,800	273,000	—	—	534,800
ビラ作成公営費	基準枚数70,000枚 単価7.01円	462,000	476,000	—	—	938,000
選挙事務所の 立札・看板類作成公営費	単価56,613円 基準枚数3枚	169,839	169,839	—	—	339,678
選挙運動用自動車等の 立札・看板類作成公営費	単価53,601円 基準枚数4枚	214,404	214,404	—	—	428,808
個人演説会場の 立札・看板類作成公営費	単価40,954円 基準枚数5枚	—	204,770	—	—	204,770
計		1,862,114	2,298,808	0	0	4,160,922

第23表
候補者届出政党用ポスター及びビラの証紙の交付状況

令和5年4月23日執行衆議院小選挙区和歌山県第1区選出議員補欠選挙

(単位：枚)

政党名	自由民主党	政治家女子48党	日本維新の会	日本共産党	計
ポスター証紙	1,000	0	1,000	0	2,000
ビラ証紙	40,000	0	40,000	0	80,000

(1)

令和5年4月23日執行
衆議院小選挙区和歌山県
第1区選出議員補欠選挙

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

一人一人が「幸せ」を感じられる和歌山に。

「稼げる和歌山」の実現

- コロナ禍で疲弊した経済の下支え
- 観光業や地場産業の振興
- リモートワークの環境整備で都市就労者の誘致
- 先端技術による新産業の創出 など

積極的な防災・減災対策

- 直面する南海トラフ地震対策
- 頻発・激甚化する洪水など自然災害対策
- 国土強靱化の強力な推進 など

人口激減時代を生き抜くために

- かつてなく人口が減っていく未知の時代への対応
- 子育ての環境整備
- 若者の定住や地方移住の促進による人口増
- 新技術による働き手不足への対応 など

人生100年時代の安心・安全

- 出産・育児の支援
- 教育費の無償・軽減化
- 多様な働き方を支援
- 生き甲斐づくりや医療・介護など心身の健康支援
- 年金やシニア就労など、高齢者の収入確保 など

- 昭和40年8月18日生まれ(57歳) ● 昭和63年 和歌山大学経済学部卒業・松下興産入社
- 平成18年 ロイヤルパインズ(マリーナシティ)社長
- 平成24年12月 衆議院議員初当選 以後3期
- 令和元年9月 国土交通大臣政務官 ● 令和3年10月 衆議院総選挙で落選



知事・市長とスクラムを組んで!



自民党公認・公明党推薦
かど博文
ひろみ

自らを見つめ直し、さまざまな至らなさを反省する中で、私に最後の機会をとの皆様の声で、このたび補欠選挙に立候補することができました。ありがとうございました。

この上は、応援して下さる岸本知事、尾花市長が目指す未来の和歌山を共有し、国・県・市が一体となって、ともに和歌山の活性化に取り組んでまいります。

必ずご期待に応えることをお誓いし、決死の覚悟で戦い抜きます。

どうか今一度、かど博文に皆様の一票を、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

かど博文



日本維新の会公認
林ゆみ
ゆみ

和歌山のみなさま

林ゆみです。

今、日本は大きな転換期を迎えています。

時代が変わろうとしている中、政治だけが変わっていません。

かつて、海路の要衝として栄えた和歌山も、人口減少、少子高齢化の進展により地域の活力が失われつつあります。

先人が築き上げてきた自然豊かで文化・伝統を誇る和歌山、そして日本を次世代に引き継ぐためには、

前例・慣例にとらわれない、新しい政治が必要です。

そして、子育て中の方、事業をされている方、

家族を介護中の方、障がいのある方、高齢の方など、

お一人お一人のお悩みやお困りごとに適切に対応し、

いつまでも安心して暮らせる社会を創るためには、

税金の使い方を変えていかなければなりません。

林ゆみは、都市政策の専門家として、

3人の子どもを育てる母親として、

お一人お一人の声に誠実に向き合い、

皆さまの思いを国政に届けてまいります。

私に皆さまの思いを託してください。

政策

プロフィール

立命館大学大学院政策科学研究科修了
会社役員、元和歌山市議会議員

- 1 身を切る改革の徹底としがらみのないクリーンな政治
- 2 子ども・将来世代への徹底投資
- 3 大胆な減税と景気刺激策による物価高騰対策
- 4 地方分権と地方の自立

街頭演説の様子や
予定はこちら→



NHK党から政治家女子48党へ!

政党名が変わってもご安心ください!

NHK受信料は支払わなくて大丈夫です!

党首と政党名は変わりましたが、これまでと変わらずNHKにお困りの方を全力でお守りし、古い制度や古い政治をぶっ壊し、風穴を開けるべく邁進してまいります!

変わらぬ想い

NHK党は「NHK受信料不払い党」という政治団体からスタートし、「NHKから国民を守る党」という名前です。2019年に行われた第25回参議院議員選挙にて国政政党に押し上げていただきました。その後再度重なる党名変更をいたしました。その後も度々重なる「NHKに困っている国民を守る」という公約に変わりはありません。

受信料の不払いを推奨する理由

NHKは郵便法違反を犯して不当利益を得たにもかかわらず、未契約者に対して3倍もの受信料を請求できるよう割増金の導入を強行しました。テレビがある場合は放送受信契約締結の義務がありますが、支払いの義務はありませんので安心して受信料を不払いしてください。

いつでもお電話ください

皆様のお声に寄り添い、お悩み事を解決するため、お電話を受け付けております。NHK問題や政策についてのお問い合わせ等、いつでも地域担当者またはコールセンター(03-3696-0750)までお電話ください。

NHKからの請求書が来なくなる方法

請求書代理受領サービス

NHKから定期的に届く請求書はストレスではございませんか? NHKから送られてくる請求書をNHK指定の方法で「政治家女子48党」に委任していただくことで、皆様のお宅にNHKからの請求書が来なくなります。それだけでなく、随時随時NHKへの電話対応、お困り時の司法書士があなたに代わって対応します。NHKから請求書が来た際に金額が増えたり、NHKから手紙が来ることが精神的に苦痛だという方も、安心して受信料の不払いをしてください。お申し込みをご希望の方は、下記宛先まで請求書をお送りください。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館403号 NHKをぶっ壊す! 係 宛

口座からの自動引き落としは簡単に止めることができます!

現在NHK受信料を支払っている方もありません! NHKのフリーダイヤル(0120-151515または1050-3786-5000)に電話をして、「自動引き落としから【放送用紙での支払い(コンビニ払い)】に変更方法を教えてください。口座からの自動引き落としが止まり、放送用紙が自宅に届いたら、それは支払わずに捨ててください。NHKのホームページからも簡単に支払方法の変更のお手続きが可能です。

NHK受信料を不払いしているも、空欄先にNHK撃退シールを貼ってあればNHK集金人が訪問してくることはありません。NHKから定期的にお届けする請求書(放送用紙)がストレスだという方は、上記の請求書代理受領サービスにお申し込みください。



政治家女子48党公認
山本貴平
たかひら

（この公報は、候補者から提出された原稿そのままを印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定められたものです。）

令和5年4月23日執行
衆議院小選挙区和歌山県
第1区選出議員補欠選挙

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

平和でも 暮らしでも 希望がもてる日本に



物価高騰には無為無策、戦争準備だけは熱心な岸田政権と自民党。維新の会も軍拡をあおっています。くにしげ秀明は、平和とくらしを危うくする動きに待ったをかけ、希望がもてる日本へ、政治を変えます。

物価高騰から生活を守る

5つの提案

- ①消費税は5%に減税
インボイスは中止
肥料、飼料、燃料の高騰へ緊急支援を
価格保障、所得補償の充実で農業を再生、食料自給率を50%へ
- ②中小企業の賃上げ支援
最賃1500円へ
(手取り月20万程度)
大企業の内部留保の増加分に時限的に課税し、中小企業支援へ
- ③年金引き上げ
学校給食費ゼロ
学費半額
社会保障を充実し、教育の負担の軽減を
- ④原発即時ゼロ
国産の再エネ普及
エネルギー自給率引き上げ
気候危機打開へ2030年までにCO₂最大6割減
- ⑤ジェンダー平等
つらぬく
男女賃金格差なくす
選択的夫婦別姓・同性婚の実現を

をくにしげ秀明

戦争の心配ないアジアへ 外交による平和を

東アジア全体に平和の流れを広げようとして「東アジアサミット」が毎年開催されています。東アジアのすべての国が参加する「平和の枠組み」へ、今必要なのは対話の外交に力をいれよう。

「日本を守る」どころか、焦土になる危険があるのです。

自衛隊はアメリカの「統合防衛ミサイル防衛」に参加する計画。アメリカと一体に戦争に参戦すれば「日本が報復攻撃を受ける可能性」も2060年、浜田防衛大臣の答弁で想定されています。県内3つの自衛隊基地はすでにそれに備えて地下化や強固化が進められています。

報復攻撃で日本が焦土に

アメリカの先制攻撃に参戦
増やす空軍の大軍拡。岸田政権、自民党が暴走しています。中身は他国に攻め込むミサイルの導入です。維新の会も「生める」「核共有」を主張しあっています。

戦争への大軍拡 ストップ

くにしげ 秀明

日本共産党 公認
社民党和歌山県連 支持

平和とくらしもあなたの1票をくにしげ秀明に

62歳。和歌山大学経済学部卒。「しんぶん赤旗」記者、党和歌山県連事務局長など務める。参院選、衆院選に5回立候補。党和歌山北部地区委員長

党県委員会ホームページ



この公報は、候補者から提出された原稿そのままを印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定められたものです。

投票日4月23日(日)

投票時間 午前7時～午後8時
(一部を除く)



投票日当日、仕事やレジャーなどで投票に行けない方は、
4月22日(土)までに期日前投票・不在者投票をしましょう!

- 期日前投票は午前8時30分から午後8時までできます。(一部を除く)
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からも、期日前投票をご利用ください。
- 受付をスムーズに行うため、投票所入場券をご持参ください。
投票所入場券がお手元にない場合は、本人確認書類をご持参ください。
- 投票所では、アルコール消毒液の設置など安心して投票することができるよう感染症対策に取り組んでいますので、ご協力ください。
- 持参された鉛筆やシャープペンシルで投票することもできます。
- 新型コロナウイルス感染症で宿泊又は自宅療養等をされている方で、一定の要件を満たす方は、郵便等による投票ができます。(入院療養をされている方は、病院職員にお問い合わせください。)

※選挙公報の点字版及び音声版については、和歌山市選挙管理委員会で配布しています。

※衆議院補欠選挙に関する情報は、県選挙管理委員会HPをご覧ください。 → [和歌山県選挙管理委員会](#)

くにしげ秀明